

フットボラーズアングル

clindsc



【医学用語解説】

古くはフットボール選手に多く見られたため、このニックネームが付きました。学名は足関節衝突性外骨腫と言いますが、様々なスポーツ種目で見られるためアスリートアングルとも言います。Overuse が原因ですが、基盤に足関節不安定症(度重なる捻挫により関節が緩くて不安定)があるため生じると言われています。レントゲンで脛骨(すね)と距骨(足首の中心の骨)が衝突して骨が飛び出たように見えたため衝突性外骨腫と命名されましたが、現在では足関節不安定症の産物(変形性関節症)と考えられています。

原則として保存的に加療しますが、骨棘が大きくひっかかり慢性の滑膜炎が続く場合は、内視鏡的に削除することもあります。